Q1:ハムソー業界の価格水準について今後に向けての考え方をうかがいたい。

製造コストの上昇が続いており、当社はベンダー事業を除く加工食品において9月からの6回目の価格改定を発表し商談を進めている。市場動向を見ながらコンシューマ商品、業務用商品ともに幅広く価格改定や一部規格変更を行っている。業務用商品やPB商品は値上げ交渉に時間がかかっており引き続き粘り強く商談を行っていく。事業環境は同業他社も同じで各社も価格改定を進めており、今後も事業環境を取引先へ丁寧に説明し理解を得ながら進めていく。

Q2:加工食品(除くベンダー事業)の下期及び来期の原料コストの見込みと価格改定の可能性について

為替は当社の計画前提の145円よりも円安で推移しており、下期の原料コストは前年から約20億円アップするイメージをしている。為替がこのまま円安で推移するのであれば、来期も製造コストの高い水準が継続するので、追加の価格改定を考えないといけない。来期の原料コストは今期上期の為替相場で想定すると今期より約15億円のコストアップを見ている。

以上